

パワーと喰いつきを両立させた硬式テニスラケット 「スリクソン V シリーズ」を新発売

SRI スポーツ(株)(本社：神戸市、社長：馬場 宏之)は“スリクソンブランド”より、昨秋発売した硬式テニスラケット「スリクソン X シリーズ」に加え、この度新たに「スリクソン V シリーズ」を発売します。この「スリクソン V シリーズ」は、「スリクソン X シリーズ」の“喰いつき”と“粘り”に加え、面安定性を高めたフレーム設計により、反発性がありながらもコントロールしやすいラケットにしました。「スリクソン V 3.0、V 5.0」は、いずれもメーカー希望小売価格 33,600 円〈本体価格 32,000 円〉で、3月末から全国一斉に発売します。



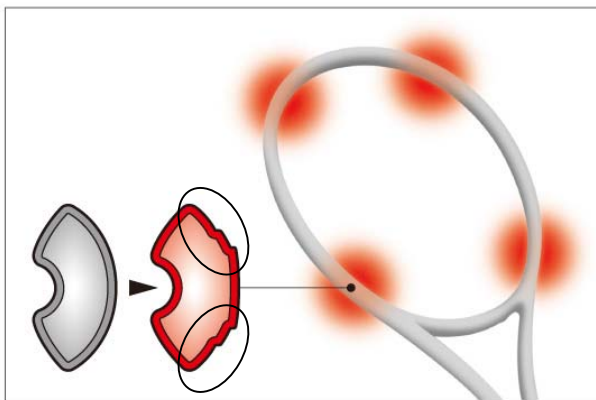
スリクソン V 3.0/5.0

SRIXON

■スピードとパワーのあるショットを重視しつつも、適度な喰いつきを実現

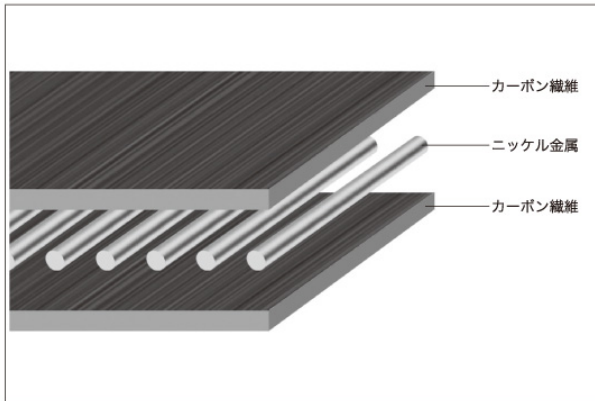
◇コントロール性の高いスピードボールを可能にしたフレーム設計

フェイス部に面安定性と反発性を向上させる「Four Power Section(4 パワーセクション)」※1 と「Hybrid ProMetal(ハイブリッドプロメタル)」※2 を搭載。面ブレによるパワーロスを抑えてコントロール性がアップしました。



※1：Four Power Section(4 パワーセクション)

フェイスの 2・4・8・10 時部分のフレーム内側に凹凸を設けることで面剛性を強化。優れた面安定性と反発性を同時に実現しました。



※2: Hybrid ProMetal(ハイブリッドプロメタル) フレームを構成するカーボン繊維の層間にニッケル金属線を搭載。フレーム剛性を高め反発性を向上させました。

■「スリクソン V シリーズ」の特長

◇適度な“喰いつき”と“粘り”を実現する「コアシェル・テクノロジー」

ラケットフレームを構成する樹脂中に、極微細なゴム粒子「コアシェル」※3を配合することでフレームがラバーのような粘り強い特性を持ち、ラケットに“喰いつき”をもたらします。通常樹脂中にゴムを配合すると、ゴム同士がくっついてしまい、素材の中で不均一な状態になってしまいます。しかし、「コアシェル・テクノロジー」により、コア(ゴム)をシェル(カバー)で包み込むことで、コア同士がくっつくことなく樹脂中で均一に分散し、安定した“喰いつき”と“粘り”が実現しました。

※3: コアシェルの直径は約 100 ナノメートル。1 ナノメートル = 0.000001mm

■「スリクソン V シリーズ」の仕様

品名	スリクソン V 3.0	スリクソン V 5.0
フェイス(平方インチ)	100	102
長さ(インチ)	27	27.25
平均重量(g)	300	280
平均バランスポイント(mm)	320	335
厚み(mm) トップ-3時・9時-シャフト-グリップ上部	23-26-22-21	23-26.5-19-21
カラー	パッションイエロー	プレミアムホワイト
グリップサイズ	1・2・3	1・2
ストリングパターン(縦×横)	16本×19本	
メーカー希望小売価格(消費税込み)	33,600円<本体価格 32,000円>	
素材	グラファイト、ダイヤモンドカーボン、コアシェルラバー、ダイポルギー®エポキシ	
発売日	3月末	
原産国	中国	

お問い合わせ先

SRI スポーツ(株)

広報部

TEL:03-6863-2932 FAX:03-6863-2935 水野

(株)ダンロップスポーツ テニス事業部

TEL:06-6392-8700 FAX:06-6392-8220 柳瀬

紙面等にご掲載いただける場合は、下記の番号を問い合わせ先としてください。

◇(株)ダンロップスポーツ 東京:03-5463-7324 大阪:06-6392-8500

ダンロップテニスナビ <http://tennis.dunlop.co.jp>

当グループのニュースリリースをEメールでお届けします。ご希望の方は、ホームページの「プレスルーム」(http://www.dunlop.co.jp/press_room/)でご登録ください。